

2015年2月10日

第80号

発行：日本臨床検査技師連盟  
 発行責任者：宮島喜文  
 編集担当者：梶山広美

日本臨床検査技師連盟ニュース

# ◆◆連盟ニュース◆◆

今号の主な内容

◇連盟常任執行委員会を  
 開催

## 連盟常任執行委員会を開催

### —平成26年決算、平成27年予算案を承認—

去る、1月24日(土)13:00より、常任執行委員会が日本臨床検査技師会館で開催された。

今回の委員会では、平成26年度決算と平成27年度予算について審議し、今後の連盟の活動について、活発な意見交換が行われた。詳細は以下に報告する。

#### 〈出席者〉

宮島代表、直井副代表、運天副代表、梶山副代表、佐野幹事長、津田女性部長、岡本、河野、坂西、長迫、山口各ブロック長、日野浦監事、島村事務局長、小出(事務局)

#### 〈次第・審議〉

#### 1. 平成26年度決算について

平成26年12月31日時点の連盟口数/加入者数の内訳について報告があった。平政26年度加入口数は2,970口で4年前の実績を上回り、直近3年間の低迷を脱した。今年度は各支部学会にて入会啓発活動を行った効果もあったかと思われる。

しかし、決算において、会費収入が予算の会員目標数1万名(10,000口)には及ばず、支出は予算を544万円下回ったが、正味財産を159万円減らす結果となった。

この決算について幹事長・事務局長から報告があり、全員一致で承認された。【概要次頁】

#### 2. 平成27年度予算について

会員目標数を平成26年度から下方修正し、5,000名とする予算案が審議され、全員一致で承認された。【概要次頁】

しかし、この予算では正味財産を267万円減らすことになる。会費、活動方法等の見直しが必要との意見があり、1口の金額を平成28年度から見直したいこと、都道府県連盟支部の活動が、支部長だけでは具体的な活動に限界があるため、支部役員を複数名設置したいこと、また、都道府県支部においても年間活動計画を作るマニュアル化が必要である等議論した。

この内容については、5月の執行委員会に提案することで合意された。

#### ～ 今後の活動について ～

・1月25日に熊本県連盟支部長の要請で、県技師会施設連絡責任者会議に併催で連盟説明会が開かれ、連盟より事務局長を講師派遣するが、新しい形の企画として注目される。【報告次頁】

・新入会員勧誘のための連盟説明スライド・パネルを作成する。また、宣伝物も利用して、全国学会・支部学会、都道府県技師会研修会等あらゆる機会に連盟加入の意義を訴えていく。

・事務局より連盟支部長宛に平成26年度加入者名簿を送る。また、連盟ブロック長は加入率の低い都道府県支部長へ働きかける。

■平成26年度決算/平成27年度予算【主要数値】(年度：1月1日～12月31日) 単位：円

| 項目    | 平成26年度予算   | 平成26年度決算   | 平成26年度予算比 | 平成27年度予算   |
|-------|------------|------------|-----------|------------|
| 収入    | 10,000,000 | 2,970,000  | 29.7%     | 5,000,000  |
| 支出    | 10,057,620 | 4,619,416  | 45.9%     | 7,672,300  |
| 収支    | -57,620    | -1,649,416 | -         | -2,672,300 |
| 正味財産残 | 13,423,476 | 11,831,680 | 88.1%     | 9,159,380  |

3. 新年度連盟会費の徴収について

自動引落システムの利用状況は、平成27年2月の引き落とし希望者が46名にとどまっていることが報告された。※委員会後、最終51名となった。

本年度会費払込取扱票の技師会員への配布方法を見直す方針が承認された。

① 道府県連盟支部へは希望必要数を2月に発送する。

②「加入依頼文一体型払込取扱票」を新規作成し、「医学検査」3月号に同梱して全会員へ届くようにする。また、全国学会、支部学会などでも活用する。(予算組込済み)。

4. 統一地方選及び次期参議院議員選挙の対応について

平成26年度推薦状送付一覧の結果を含めた内容を確認した。

次期統一地方選での推薦状は都道府県支部長から連盟ブロック長経由で依頼があれば代表名で発行する。ただし、与党推薦候補に限る。

その他の推薦候補の場合は各都道府県技師会単位で判断して対応する。来年の参議院選挙候補者推薦は、業界全体が推すことができる条件で慎重に検討していくことになった。

表

日本臨床検査技師連盟加入のお願い  
—皆さんのお力をお貸しください—

日本臨床検査技師連盟 代表 宮島喜文



多くの皆さんに「日本臨床検査技師連盟」に加入していただきたい理由は次の通りです。

- 臨床検査技師の身分・地位の向上に不可欠  
平成17年4月1日に「臨床検査技師等に関する法律」が施行されたことは、日本臨床検査技師会法改正運動に初めて政治的手法を用いた成果といえます。今後もさまざまな法改正が必要です。
- 政治的要求には「数の力」が不可欠  
医療関係の主要な職能団体はすべて政治連盟を設立しています。会員の加入率は他の政治連盟に比べて、日本臨床検査技師連盟は高くありません。このままでは他の政治連盟に比べて政治力が不足してしまいます。
- 国政に反映されるには、政治団体の活動が不可欠  
政党や議員への対応は政治連盟が主に行います。技師会では対応できません。また、国会議員を日臨技から当選させることを目標としています。
- 私たちの団結力を信じよう  
職場で就業に際して取り組み、医療に貢献し、技師会活動も行う私たちは、日本臨床検査技師連盟でも一歩控えて活動する必要があります。なお、連盟会費のうち2.5%（1口1,000円のうち250円相当）は都道府県連盟支部が皆さんの身近な問題解決のための政治活動に使用します。

「臨床検査技師の未来を拓く」ためにぜひとも皆さんの加入を心よりお願いいたします。

- 当年連盟会費は「払込取扱票」を切り離して郵便局でお支払いいただけます。
- 翌年以降の連盟会費は技師会費と同引き落としができます。(詳しくは裏面を参照)

| 払込取扱票      |  |  |  |  |        |  |  |  |  | 払込票受領証     |  |  |  |  |        |  |  |  |  |       |  |  |  |  |
|------------|--|--|--|--|--------|--|--|--|--|------------|--|--|--|--|--------|--|--|--|--|-------|--|--|--|--|
| 00         |  |  |  |  | 001301 |  |  |  |  | 79120      |  |  |  |  | 001301 |  |  |  |  | 79120 |  |  |  |  |
| 日本臨床検査技師連盟 |  |  |  |  |        |  |  |  |  | 日本臨床検査技師連盟 |  |  |  |  |        |  |  |  |  |       |  |  |  |  |
| 金額         |  |  |  |  |        |  |  |  |  | 金額         |  |  |  |  |        |  |  |  |  |       |  |  |  |  |
| 総金         |  |  |  |  |        |  |  |  |  | 総金         |  |  |  |  |        |  |  |  |  |       |  |  |  |  |
| 払込日        |  |  |  |  |        |  |  |  |  | 払込日        |  |  |  |  |        |  |  |  |  |       |  |  |  |  |
| 払込先住所氏名    |  |  |  |  |        |  |  |  |  | 払込先住所氏名    |  |  |  |  |        |  |  |  |  |       |  |  |  |  |
| 受付局日附印     |  |  |  |  |        |  |  |  |  | 受付局日附印     |  |  |  |  |        |  |  |  |  |       |  |  |  |  |

※ 払込取扱票は、郵便局で機械処理した場合は郵便振替の払込みの証拠となるものですから大切に保存してください。

裏

連盟会費「自動引き落とし」登録方法

**メリット**

- 1) 毎年、郵便局へ払込みに行く必要がなく、手数料もかからない
- 2) 連盟ホームページで簡単に自動引き落とし希望が登録でき、希望や口数も変更できる

**方法**

- 1) 連盟ホームページ <http://www.jamt-renmei.org/> にアクセス  
※「検査技師連盟」でネット検索しても簡単にアクセスできます
- 2) 「会員新規登録」をクリックして、さらに「会員登録する」ボタンをクリック
- 3) 「会員登録フォーム」にある「会費の支払い方法」のところで  
「日臨技会費と同時に引き落としを希望する」にチェックして送信⇒登録完了

登録送信すると会員登録メールがくる  
このメールで、IDとPWが通知される  
IDとPWで、連盟ホームページにある「連盟会員のページ」にログインして引き落とし中止や口数変更も可能

1月 12月 翌年2月  
自動引き落とし希望登録 自動引き落とし  
意思確認メール

当年は郵便局で払込み  
※「払込取扱票」を使用  
※グループ代表払込可能  
以降は毎年自動引き落とし

● 当年は「払込取扱票」を切り離して郵便局でお支払いいただけます。

加入依頼文一体型払込取扱票(ゲラ)

この払込取扱票の裏面には、何も記載しないでください。

# 《ブロックだより》

## 九州ブロック 熊本県支部報告

連盟執行委員 熊本県支部長 瀧口 巖

(熊本保健科学大学)

平成27年1月25日(日)、熊本県施設連絡責任者会議に併催する形で、増永熊本県技師会長のご理解を得て、連盟に関する説明・勉強会を開催しました。

講師には、宮島代表が急用のため来熊いただけず、代わりに、常任執行委員島村事務局長を派遣いただき約35分のスライドを用いた説明と質疑応答が行われました。

熊本県支部は、連盟発足から熱心な会員勧誘を行い、スライドでも全国や都道府県別の加入口数推移が示されましたが、かつては大口の加入口数を誇る有数県でありました。

しかしながら近年、加入口数が大幅に減少しましたので、このような連盟本部の協力も得た説明・勉強会の企画となりました。

島村事務局長には、「日技連について-政治連盟の役割と課題-」と題したスライドを用意いただき、当日配布資料は、JAMTマガジン掲載(支部学会などでも配布)の連盟意見広告、宮島代表の書かれた新年号連盟ニュース、都道府県別平成26年度加入状況表、払込取扱票としました。

説明の中では、前回参議院選挙のエピソードも紹介され、政治連盟活動の実際を身近に参加者は感じました。また、医師、看護など他の職能団体の連盟組織との比較がなされ、当連盟の課題が浮き彫りになったことで参加者の理解をさらに促進したのではないかと思います。その後、連盟会費の納入方法や自動引き落としについて質疑応答がありました。

やはり加入者が増えない状況としては郵便振込みがひとつの原因と考え、「まず行動を！」と参加者に提起し、終了間際にその場での会費納入をお願いした結果、参加者約90名の2/3に当たる60名計62口となりました。

今後は、施設連絡責任者をお願いし、各施設を時折回って様子伺いを行い、職場単位の会費回収にも取り組む所存であります。

今回の企画は、連盟活動についての理解を得るためには非常に有効であると感じました。

趣旨にご協力いただきました増永熊本県技師会長にこの場を借りて御礼申し上げます。

